

森永乳業 エンゼル 110 番

2015 年年間報告書

CONTENTS 2015 年 1 月～12 月

1. エンゼル 110 番活動記録	1
2. 受信件数の年間推移	2
3. 40 年の年間統計	3
4. 子どもの月齢（年齢）別相談件数	4
5. 子どもの属性割合、相談者の属性	5
6. 相談内容の内訳 グラフ	6
7. 認知媒体	7
8. 相談内容の内訳 表	8
9. ホームページ月間ビュー数推移	9

2015 年の主な統計結果

1. 2015 年は、2014 年 4 月から受信を開始したフリーダイヤルが定着し、前年比 130.5%に相談件数が増加した。

年間受信件数	15,708 件	累積相談件数	91 万 5698 件
		(*2015 年 1 月 5 日に 90 万件を超える)	
月平均	1309.0 件	日平均	53.6 件

2. 相談対象である子どもの月齢では、月齢 0~3 ヶ月までが全体の 34.3%と、低月齢が全体の 3 分の 1 を占める傾向は変わらなかった。

3. 再相談の割合が増え、2015 年は新規と再相談の割合がほぼ半々になった。

4. 相談内容では「食生活」が全体の 40.4%と最も多かったが、全体に占める割合は 6 年連続で減少した。「発育・発達」「情緒」「相談者自身」が増加した。

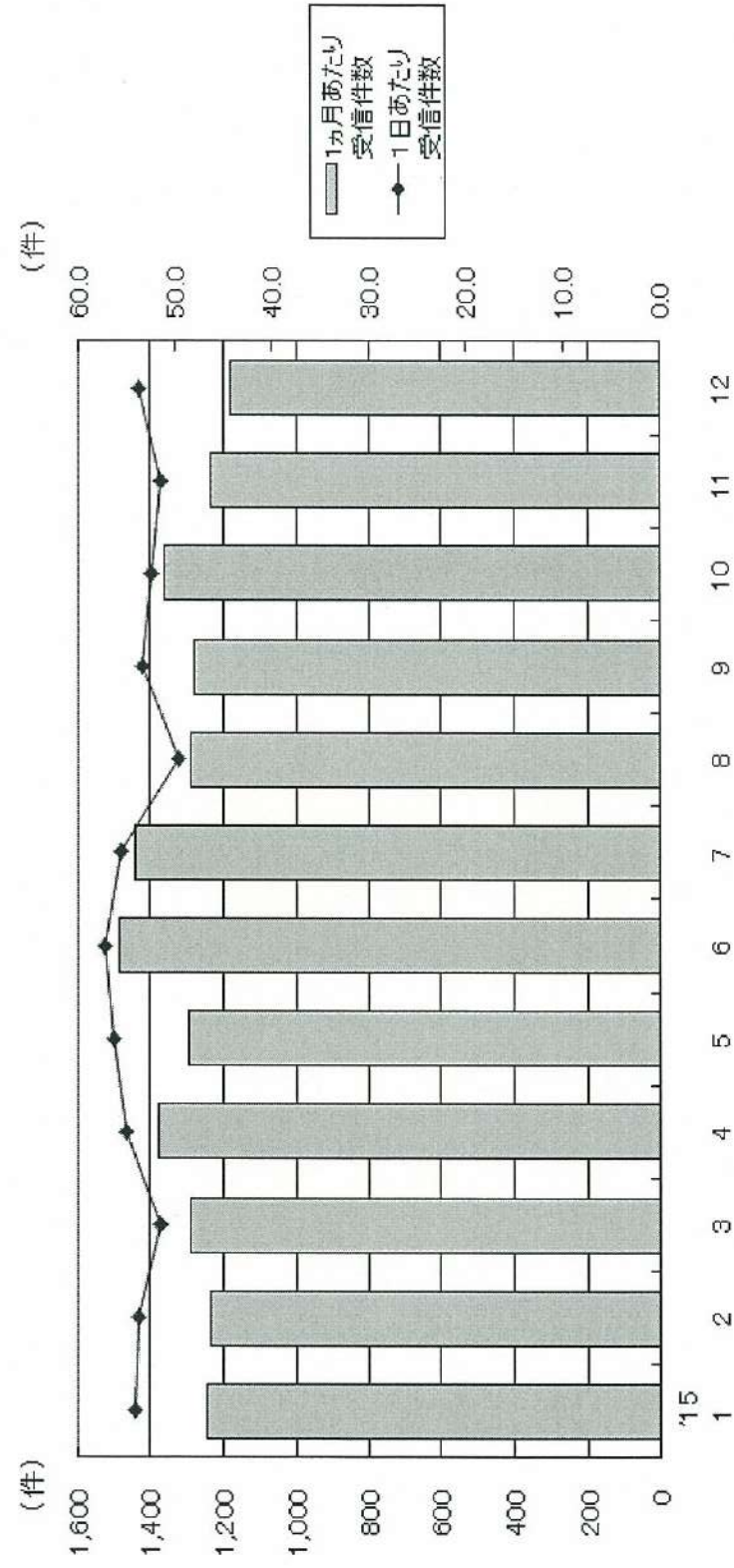
5. 認知媒体は、パンフレットや育児日記、しおりなどの森永乳業関連が全体の 60.6%だった。他には、インターネットの検索などが 17.5%、エンゼル 110 番の Web サイトが 6.8%と引き続き伸びた。

6. エンゼル 110 番 Web サイトの総ビュー数は、年間 465,605 件で前年比 138.4%と大幅に増加したが、7 月以降毎月のビュー数が 3 万件前後で横ばいを続けている。

2015 年 エンゼル110 番 活動記録

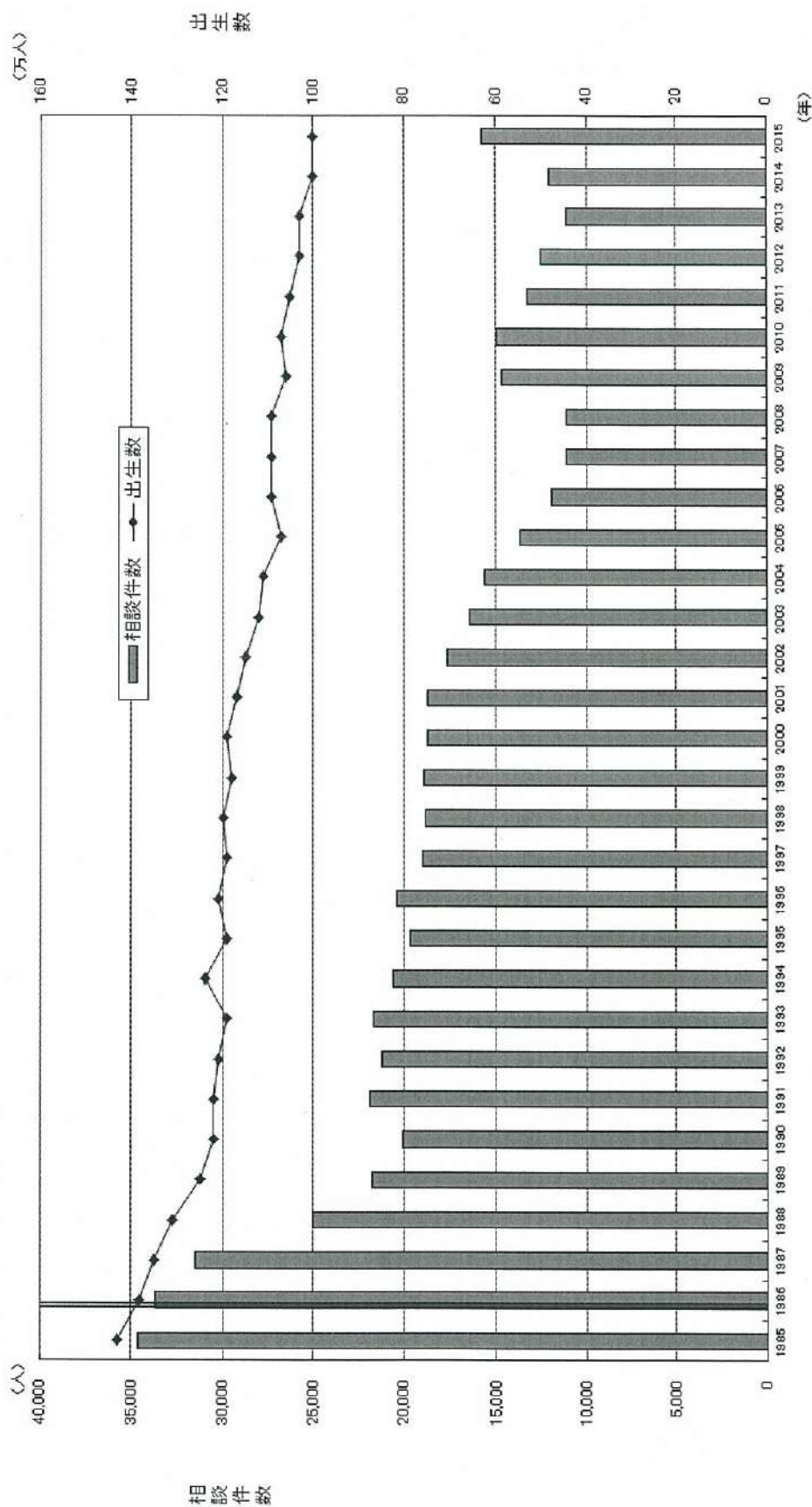
	報告会・講演会参加・特別業務など	講師派遣・取材・見学対応	リリース発行、他
1月	5日 受信件数累計が80万件を突破 21日 季節の便り新春号・年間統計業務報告会	千葉大学看護学部学生(3名)見学対応 赤ちゃんファミリー応援フェアに相談員2名を派遣。出張育児相談及びセミナー「子どもの栄養」を行う。	40周年記念「改訂アドバイザーズブック」発行
2月			エンゼル110番レポートVol.72「現代のママ事情」発行
3月	18日 社内勉強会「母乳育児」(助産師：曾根部小百合先生)		ラジオNIKKEI「医療ジャーナル」に高井井相談員が出演
4月	9日 メディア・セミナー&ワークショップを開催(於：SHIBaura HOUSE)	千葉大学看護学部学生(3名)見学対応	産経新聞に佐藤相談員が掲載される
	15日 季節の便り春号業務報告会		毎日新聞・読売新聞に「エンゼル110番40周年」と掲載
5月	23日 東京都小児保健協会第84回学術講演会を聴講		女性セブン5/14・21合併号に掲載
6月			
7月	15日 季節の便り夏号業務報告会	千葉大学看護学部学生(5名)見学対応 みなと子育て応援ブラザPokke「七夕まつり」にブース参加	エンゼル110番レポートVol.73「食べない子」「食べ過ぎる子」のママの悩み発行
8月	17日 社内勉強会「小児外科」(順天堂大学神馬病院長 小児外科 田中京々先生)		
9月		みなと子育て応援ブラザPokkeスタッフ(4名)見学対応	月刊「赤ちゃんとママ」9月号に掲載
10月	8日 NPO法人ベップ郡山子育てネットワーク・ベップキッズスクール画像コンテンツ配信開始 21日 季節の便り秋号業務報告会		エンゼル110番レポートVol.74「子育てしやすい街の条件」発行
11月	14日 東京都小児保健協会第85回学術講演会を聴講	第1回「エンゼル110番の子育てサポートセミナー」開催 徳島大エキスパート助産師講座に相談員1名を講師として派遣	エンゼル110番レポートVol.75「働くママの気持ちと職場の理解」発行
12月			日経産業新聞ケーススタディ『育児支援』で「子育てサポートセミナー」について取材対応

《受信件数の推移》



エンゼル110番2015年間統計

データ1. 出生数と相談件数の対比



※1989年5月より電話番号は5台から4台に減らし、2010年5月から平日（月曜～金曜）は5台にもどす。2014年4月21日よりフリーダイヤルで受付開始。
 ※開設以来の受付件数累計は2015年12月末で915,898件。2015年総受付件数は15,708件、2015年1か月平均1309.0件、1日平均53.8件。前年比130.5%。
 ※出生数は厚生労働省人口動態統計（推計）によると、2015年の出生数は100万人で昨年とほぼ変わらなかった。

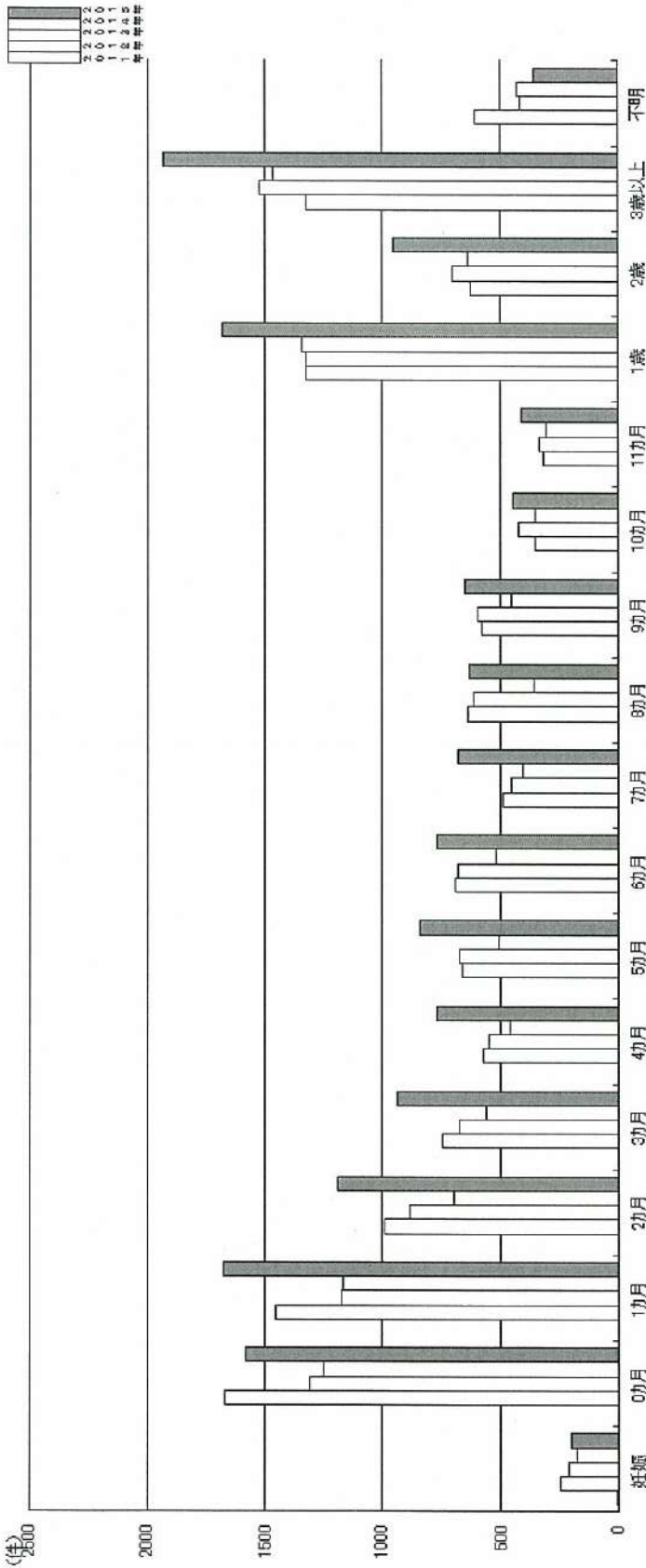
データ2.子どもの月齢（年齢）別相談件数

※0～3ヵ月までの低月齢が全体の84.3%だった。

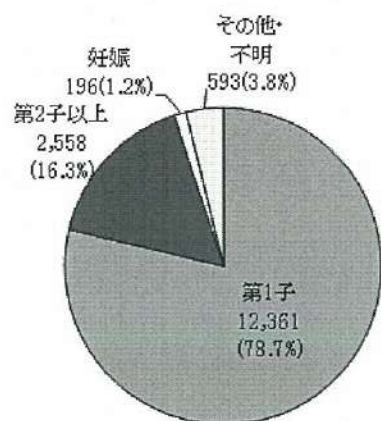
*フリーダイヤルが定着し、全体の相談件数が増加した。特に低月齢と1歳、3歳以上の増加が大きい。

	妊娠	0ヵ月	1ヵ月	2ヵ月	3ヵ月	4ヵ月	5ヵ月	6ヵ月	7ヵ月	8ヵ月	9ヵ月	10ヵ月	11ヵ月	1歳	2歳	3歳以上	不明	合計
件数	196	1,583	1,681	1,190	934	765	837	769	681	633	647	449	414	1,688	952	1,932	357	15,708
割合(%)	1.2	10.1	10.7	7.6	5.9	4.9	5.3	4.9	4.3	4.0	4.1	2.9	2.6	10.7	6.1	12.3	2.3	100.0

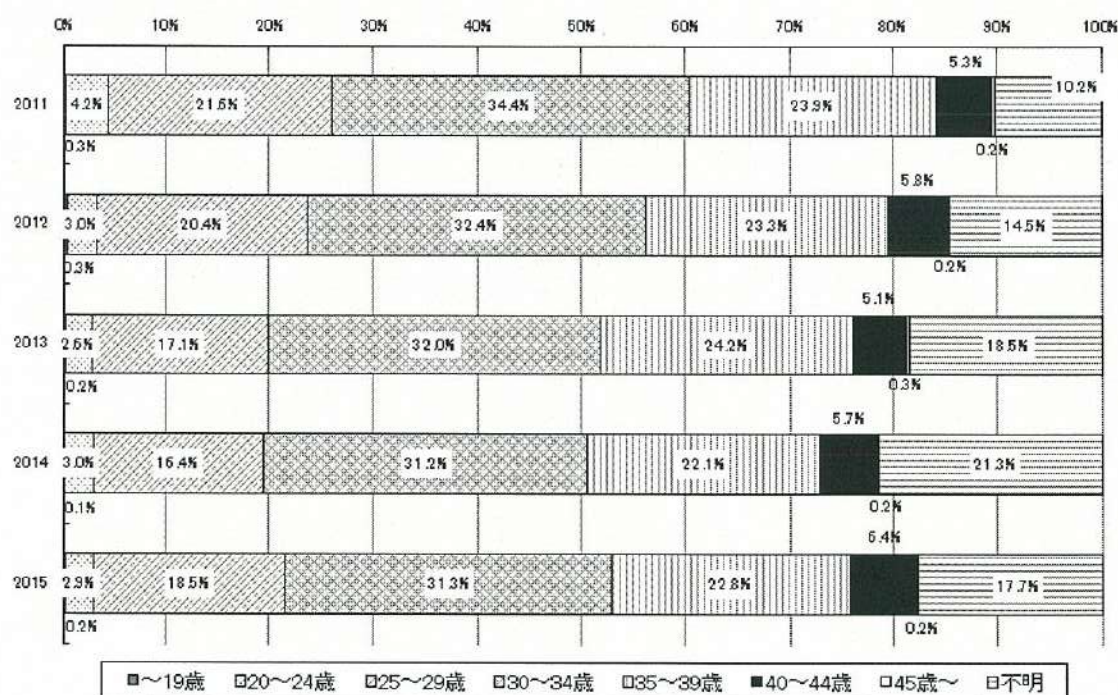
データ2-1.子どもの月齢（年齢）別件数の推移（2011～2015年）



データ3.子どもの属性別相談割合 (N=15,708)



データ4.相談者(母親)の年代別利用割合の推移 (2011～2015年)

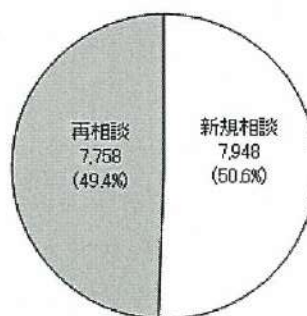


*2015年は、35歳以上の母親が全体の29.4%とを占めた。また20歳代後半が若干増加した。

データ5.相談者の属性

	件数 (件)	割合 (%)
母親	15,110	96.2
父親	211	1.3
祖父母	263	1.7
その他	124	0.8
合計	15,708	100.0

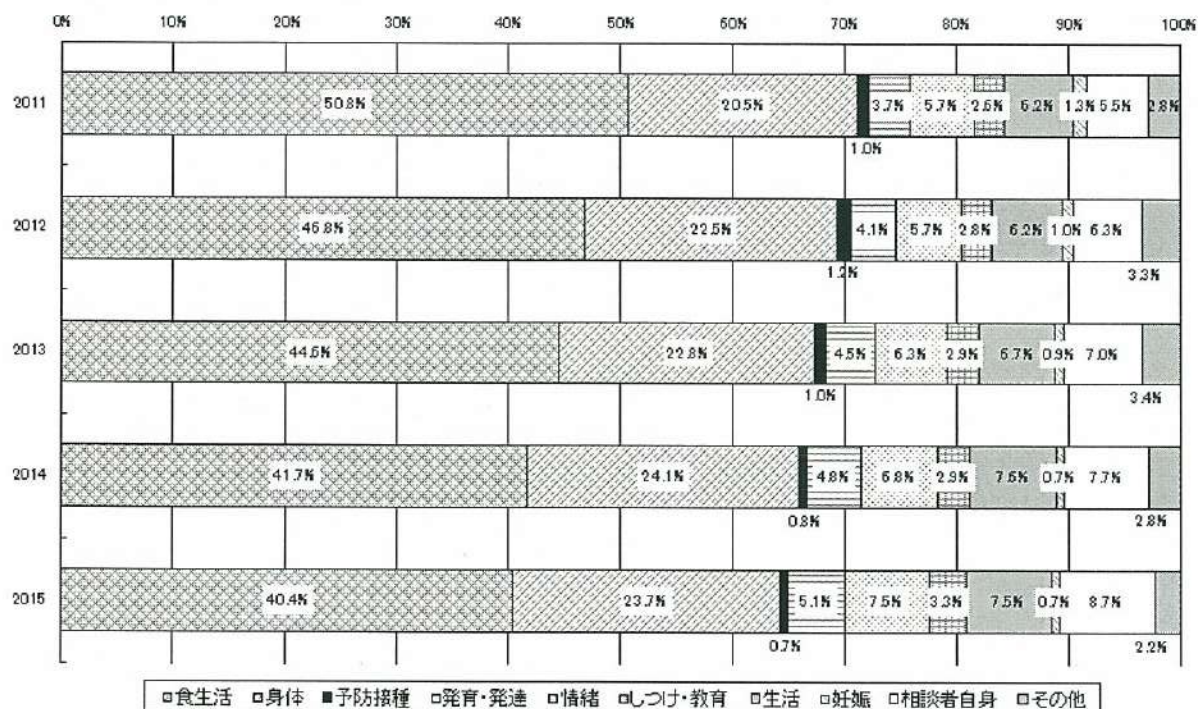
データ6.新規・再相談割合 (N=15,708)



データ7.相談内容別件数

	食生活	身体	予防接種	発育・発達	情緒	しつけ・教育	生活	妊娠	相談者自身	その他	合計
件数	11,109	6,509	203	1,414	2,052	900	2,073	199	2,391	616	27,466
割合	40.4	23.7	0.7	5.1	7.5	3.3	7.5	0.7	8.7	2.2	100.0

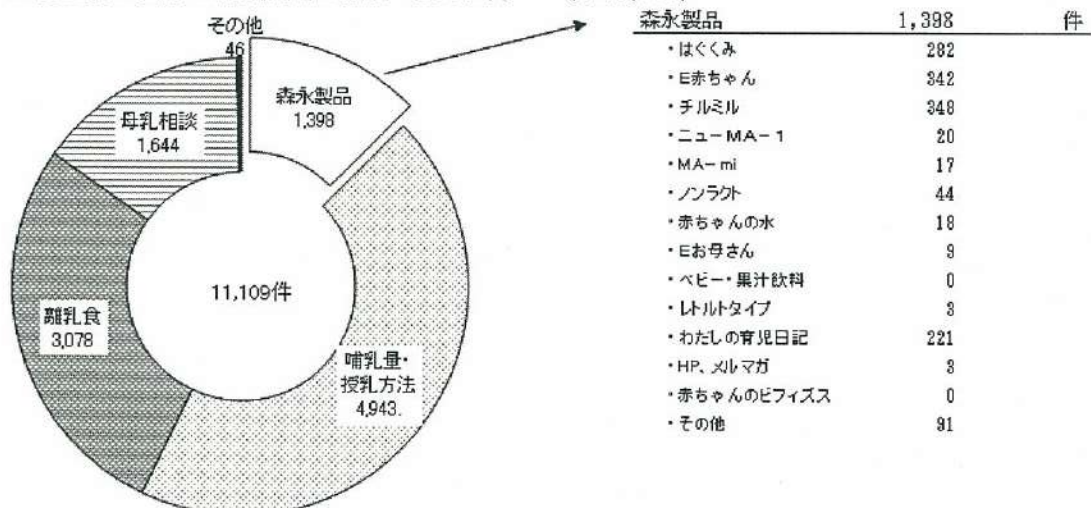
データ7-1.5年間の相談内容割合の推移（2011～2015年）



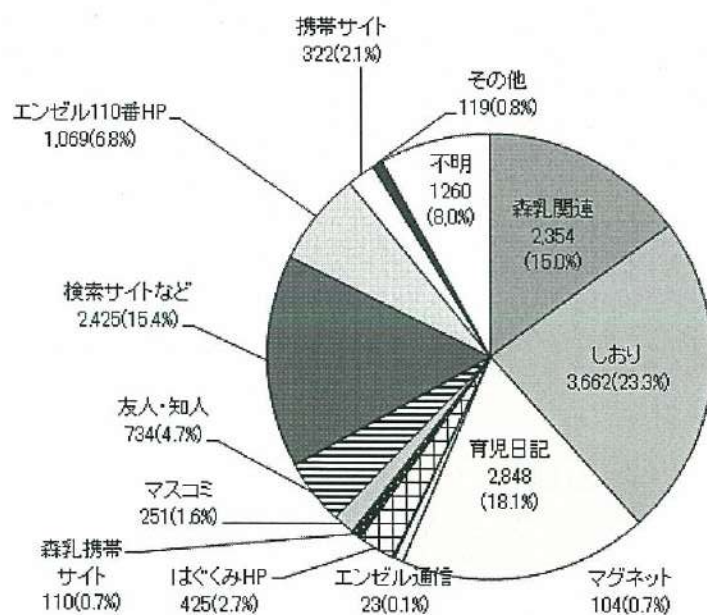
*フリーダイヤルが定着し、「発育・発達」「情緒」「相談者自身」が増加した。

*「食生活」が昨年に比べ1.3%減少したが、「森永製品」に関する減少分であった。

データ7-2.食生活に関する相談内容の割合（2015年）（N=11,109）

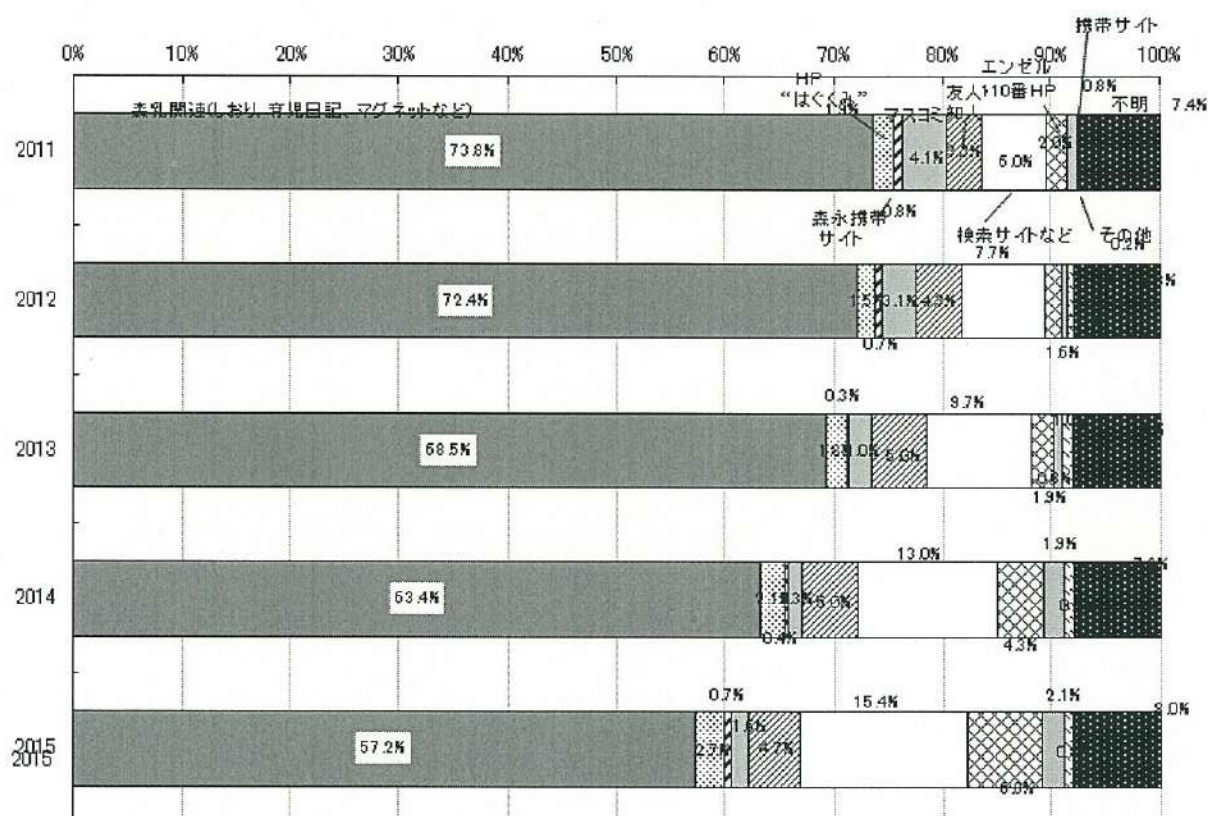


データ8. 認知媒体 (N=15,708)



*2011年5月よりエンゼルラインの導入により、集計の対象が新規利用者のみから再利用者も含めた全利用者に変更になった。

データ9. 認知媒体別割合の推移 (2011~2015)



*インターネット関連の割合が増加している。特に一般の検索サイトやホームページの割合が増えた。

データ10. エンゼル110番Webサイト月間ビュー数の推移

